

# 北区会

## 来て来て「花山梅林会」

国 9 徳原尚世



学校敷地内外に作られていた里山が「人手や資金不足」から、今やあちこちで整備されないまま、荒れるに任せた状態にあります。

北区花山小学校裏山梅林もその一例で折角、色とりどりの花が咲きながら、地域住民にも余り知られないまま、荒れていく一方の状態でした。その窮状を私たち「わ」の会員が情報を入手して、花山小学校他関係部署と協議を重ね、今年の4月より花山梅林会を発足させ、現在に至っています。

現在、会員数は35名となり、活動参加実績人数は毎回10～17名/日で、活動日は月2回(連日)計画で実施しています。作業スケジュールが追いつかない時は予備活動日も生かして成果を挙げています。活動時間は毎回9時～昼前までの作業計画で実施しています。

剪定、下草刈作業のみならず、伸び放題だった雑木が大木になっていて、環境部会の皆様の支援で、なんとか伐採作業メニューもこなしています。今年の夏場では「皆さん大汗をかいての頑張り」でした。



下草刈作業



剪定

これからもまだまだ伸びる雑草やツル草と闘いつつ、梅林計画予定敷地もひろげ、県から活動助成金も交付認可され、計画通り「梅の苗木の植林」を目指し、見事な梅林にして行こうと構想を練っています。

わ”の活動として、会員が本活動にどんどん参画して頂けることを期待しています。雑木林斜面での作業も多く、多少安全面で心配な場所もありますが、雑木林内では「わらび、あけび、筍など」が採れ、今年採れた梅の実で4年生の児童が作ってくれた「梅

ジュース」(少し発酵していて皆さんいい気持ちになったかな)など楽しみもあり、作業には無理のないよう安全に心がけて活動をしています。

目に見えて近傍の通学路が整備され、梅林らしい様相を呈し、樹木伐採によって「校庭で栽培中の稲」が日当たりも良くなり嬉しそう。来年には咲き競う梅の木の下で花見の会をするのを楽しみにしています。

是非 こんな梅林に来て、見てください。

花山梅林会スタッフより



下草刈作業

## グループ紹介 『森の仲間』

生11-環 菅田忠志

みなさん こんにちは 今年7月に登録したばかりの『森の仲間』です。我々のグループは、森歩き・山歩き好きのメンバーで構成する小グループですが、望みはでっかく、市内・県内のシニア世代に『森歩きの楽しさ』を呼びかけ、森の恵み、とりわけ『森林浴を楽しむ元気な仲間の輪が広がっていくことを目指して』活動を続けていきます。

活動範囲は、神戸市内の六甲山系や丹生山系を中心とした森林浴コースをはじめ、阪神・播磨・丹波・但馬地域の素晴らしい森林浴コースを歩きながら、小鳥のさえずりや小川のせせらぎ、新緑や紅葉の季節に出合う素晴らしい森の景観から、心を癒され、健康なからだへの新陳代謝をもらっています。また、ときには“森の清掃活動や整備作業・植樹活動”にも積極的に参加し、森の恵みへお返しすることも大切なこととの



七種の滝への道

思いで活動を続けていきます。

なお、我々が今までに踏査してきた森林浴コースを、ガイドブック『シルバーが選んだ兵庫森林浴コース30』として、手作り冊子にまとめております。イベント企画などでの実地啓蒙活動に加え、この冊子を通じて多くのシルバー世代の方がそれぞれ仲間を作られ、森林浴を楽しみ、元気なシルバーの輪が広がっていけば幸いです。

この手作り冊子は、グループわの事務局にも置き、材料費実費100円での頒布を行っております。関心のある方は立寄ってみてください。